

会員各位

平成26年06月11日  
春日部市歩こう会会長  
(担当: 久保、南、森、今村)

### 「栃木蔵の街探訪ウォーキング」のご案内

栃木市は、江戸時代から例幣使(れいへいし)街道の宿場町として、また市の中心部を流れる巴波川(うずまがわ)を使った交易で栄えた問屋町として、北関東の商都と呼ばれていました。市内には、往時を偲ばせる歴史的な建造物が数多く残されており、歴史と文化が調和して日常生活の中に息づいています。

今回は、いくつかの施設の見学とウォーキングを通じ、魅力ある栃木市の一部しか垣間見ることにはできませんが、個人的に再訪したいと思う方への一助になることでしょう。

なお、見学施設の収容人数が少ないこともあり、「蔵の街広場」から3施設の見学を終えて昼食場所に至るまで、地元のボランティアガイドの方3名に、3つのグループに分けて案内をお願いする予定です(入場料は、歩こう会の予算充当)。

#### 記

期 日：平成26年07月09日(水) (雨天は翌日)

目的地：栃木蔵の街(栃木市内)

集合場所：東武日光線 **新栃木駅西口駅前広場**

(改札口を出てすぐ前の広場です)

集合時間：午前9時50分

参加費：無料 但し、臨時会員400円

行程：約4km **5班から**の出発

10:00 新栃木駅 → 油伝味噌(外周見学) → 例幣使街道經由蔵の街広場 → 山車(だし)会館・山本有三ふるさと記念館・郷土参考館(見学) → 神明宮・第二公園(昼食)・満福寺 → 横山郷土館 ~ 巴波川沿いウォーキング

13:50 栃木駅(点呼後解散)

持参物：弁当、水筒(アルコールは不可)、シート、雨具(カサは不可) その他必要と思われるもの

注意事項：行程は、天候・交通事情等より変更となる場合があります。

問合せ先：寺嶋(735-7990)

<参考時刻表>

快速/区快 以外は  
南栗橋乗換です

春日部	南栗橋		新栃木	栃木	南栗橋		春日部
8:26	8:42	8:49	9:26	14:11	14:46	14:51	15:07
8:43	快速/東武日光行(直)		9:29	14:41	15:16	15:21	15:37
8:51	9:09	9:10	9:47	15:04	区快/浅草行(直)		15:50

※6/10 現在の平日時刻表。詳しくは、春日部駅TEL761-4136へご照会下さい。

**油伝(あぶでん)味噌** 天明年間(江戸時代)に創業した味噌屋で、建物は明治時代の土蔵他5棟が国の登録有形文化財として指定されており、その店舗の一角で味噌田楽店を併設 **例幣使街道** 正保3年(1646)以降、京都から日光東照宮へ幣帛(へいはく:神道の祭祀において神に奉獻する、飲食物以外のものの総称)を奉納する勅使(例幣使)が通った道。 **巴波川**(うずまがわ) 栃木市の中心部を流れ、幕末期から昭和初期に栄えた北関東の商都と呼ばれた市を支えた川で、渡良瀬川に注ぐ30kmの流域を持つ1級河川。 **新明宮** 応永10年(1403年)、栃木城内神明宿(現神田町)に創建されたと言われ、栃木のお伊勢さまと呼ばれている。社殿は伊勢皇大神宮に倣い、神明造りで、明治5年(1872年)県社となった。 **満福寺** 鎌倉時代の弘長2年(1262年)、園部村の太平山麓に創建されたと言われ、天正年間、現在地に移された真言宗のお寺で、近年、没後その画業と作品が大きな反響を呼んだ栃木市出身の孤高の日本画家・田中一村が眠っており、本堂の前にその供養碑が建っている。

